

## 制度会計

毎月の借入金の元金返済額が、仮に 5,000 千円 とします。

これを、月額 1,000 千円 にすることが出来るとします。

毎月の損益に変化がありますか？

制度会計では、全く変化なしとなります。なぜなら、借入金の返済は損益に関係なしとされているからです。

しかし、資金会計理論では違います。毎月 4,000 千円 利益が多くなり、年額では 48,000 千円（同じ条件と仮定して）の利益が多くなります。

(期首)

現金預金	(損益資金の部)			
0			利益	0
0	(固定資金の部)			
	固定資金	60,000		
			借入金	60,000
0	安定資金			
0	現金預金	(単位：千円)		

現金預金	(損益資金の部)			
60,000			利益	60,000
-60,000	(固定資金の部)			
	固定資金	60,000		
			借入金	0
0	安定資金			
0	現金預金	(単位：千円)		

現金預金	(損益資金の部)			
60,000			利益	60,000
-12,000	(固定資金の部)			
	固定資金	60,000		
			借入金	48,000
48,000	安定資金			
48,000	現金預金	(単位：千円)		

(資金会計理論では仮説検証する場合は、該当する科目のみ表示します。)

どちらの経営成績が良く、どちらの財政状態が良いでしょうか？

皆様はどちらの会社の経営者になりたいですか？